

1 ショウリョウバッタ

今週の

いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。梅雨に入り雨の日も多くなりましたが、変わらず広場では様々ないきものが見られます。

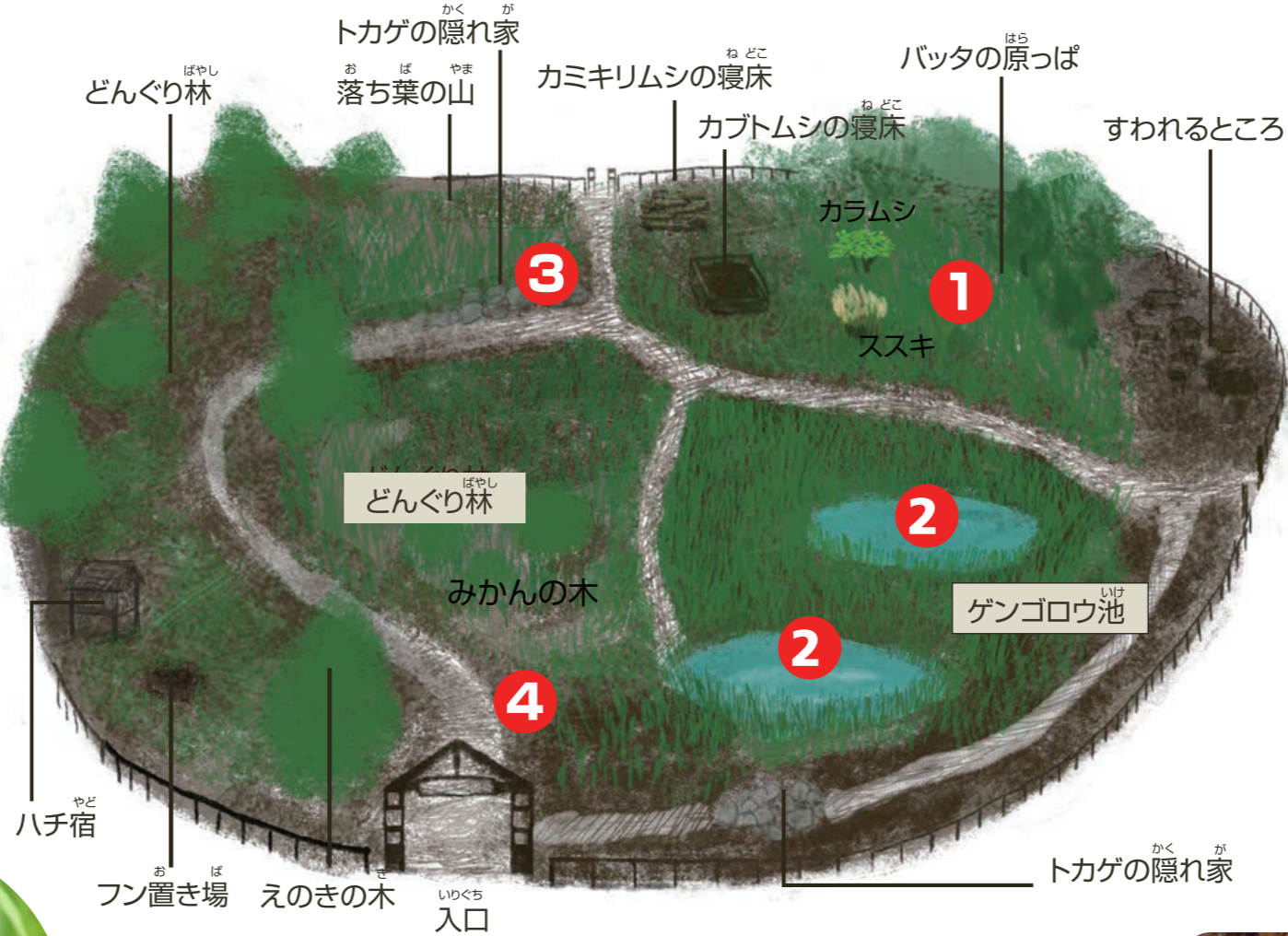


原っぱエリアには多くのバッタが見られるようになりました。ショウリョウバッタは頭部が尖っていて、細身です。オスは飛ぶ時にキチキチと音が鳴ります。

2 オオシオカラトンボ



ゲンゴロウ池周辺で飛んでいます。メスはくすんだ黄色ですが、オスは写真のように濃いめの水色です。池の周りには抜け殻も見られるようになりました。探してみてください。



3 ヤスマツトビバナフシ



短い羽があるのが特徴です。クヌギやコナラなどの葉を食べます。広場ではなかなか見ることがない、珍しい種類です。

4 ヒキガエル



今年うまれの個体だと思われます。広場では、3月10日に卵を確認し、約2週間で孵りました。5月中旬にはカエルになり、上陸するとあっという間に広場から姿を消してしまいましたが、時々姿が見られることもあります。



カブトムシの幼虫はお休みします

いよいよさなぎになる大事な時期になったので、カブトムシの幼虫を探すのは、しばらく休止します。